## 認知症対応としての専門職の教育・育成に関する活動

一般社団法人日本介護支援専門員協会

- 1. 介護支援専門員の現状
  - ①アセスメント能力が低い
  - ・集める情報が表面的である。
  - ・情報を集めたが、分析能力が低い。
  - ②認知症の知識はあるが、理解できていない。
  - ・知識が豊富でも、実際の行動と一致していない。 立ち上がろうとする利用者へ「転ぶと危ないから座っていてください」 →禁止・抑制
  - ③BPSDに目が奪われて、問題として捉えてしまう。
  - ④ケアプランが画一的?
  - ・認知症の人のアセスメントが不十分なために、作成されるケアプランに個別性がない。
  - ・社会資源の把握が不十分なために、地域の力を生かせていない。
  - ⑤利用者本人ではなく、家族の意向中心になりやすい。
  - ・認知症の人本人の意向の把握がなかなかできないために、家族に尋ねる。
  - ⑥ケアマネ自身の対応能力を超えた時、援助困難事例としてしまう。
  - ・大半の援助困難事例は認知症を有している。
  - ・認知症のケアマネジメントが適切にできていない。
- 2. 法定研修での「認知症」のカリキュラム
  - ・認知症に関する時間が少ない
  - ・認知症の人を支える制度について学ぶ時間が少ない。
- 3. 個人として参加している研修
  - ①行政が行う研修
  - 認知症地域支援事業の活用

- ・認知症徘徊ネットワークなど理解してほしい施策を周知するために研修する。
- ②各職能団体が行う研修(基礎資格に基づく研修も含む)
- 認知症指導者
- 認知症実践研修
- ・社会福祉士会、介護福祉士会、ヘルパー協会など
- ・医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会、PT、OT, ST協会など
- 4. 介護支援専門員に必要な研修は何か?
  - ・介護支援専門員の生涯学習の中で検討している。

## 一般社団法人 日本介護支援専門員協会 認知症ケア関係研修一覧

平成24年3月31日付

1. 平成18年度		
(1) 認知症のひとのためのケアマネジメント研修(一般研修)		【6回】
①平成 18 年 10 月 7 日 (土)·11 月 5 日 (日)	(長野)	
②平成 18 年 10 月 15 日 (日)・11 月 15 日 (水)	(徳島)	
③平成 18 年 10 月 22 日 (日)・11 月 23 日 (木)	(大阪)	
④平成 18 年 12 月 3 日 (日)·平成 19 年 1 月 14 日 (日)	(千葉)	
⑤平成 19 年 1 月 21 日 (日)·2 月 12 日 (月)	(鳥取)	
⑥平成 19 年 2 月 11 日 (日)・3 月 11 日 (日)	(北海道)	)
2. 平成 19 年度		
(1) 認知症のひとのためのケアマネジメント研修会(地域推進研修)		【2回】
認知症介護研究・研修東京センターの共催		
①平成 19 年 10 月 7 日 (日)·10 月 8 日 (月)	(東京)	
②平成 19 年 12 月 15 日 (土)·12 月 16 日 (日)	(広島)	
(2) ケアマネジメント質の向上研修会		【2回】
①平成 19 年 11 月 25 日 (日)	(千葉)	
3. 平成 20 年度		
(1) ケアマネジメント質の向上研修会		【1回】
①平成 21 年 1 月 20 日 (火)	(青森)	
4. 平成 21 年度		
(1) 第 4 回主任介護支援専門員研修指導者養成研修会		【1回】
①平成21年6月12日(金)~6月14日(日)及び7月3日(金)		日(日)
(0) =7 (- + 1 ° - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -	(東京)	<b>5</b> 0 - <b>3</b>
(2) 認知症ケアプラン作成演習	( <del>- -</del>	【2回】
①平成 22 年 2 月 16 日 (火)	(東京)	
②平成 22 年 2 月 26 日 (金)	(東京)	